



# 教 研 の 指 導

2026

中学部

1988年の開校当初から、ぶれずにこの指導をしてきました

## ●可能性を伸ばすために

生徒の持つ可能性は、はじめから一つ一つ学び、継続する努力がなければ引き出すことができません。何を、いつ、どのように指導するのか… 明確で綿密な計画の下、それを確実に実行し、力が4であれば7に、8であれば10にする。これが教育指導研究会の指導の原点です。

## ●「やる気」は塾の力で引き出す

学習習慣がない生徒に努力を継続させ成績を向上させることは大変難しく、本人の意欲〔やる気〕なしでは実現できません。ではこの〔やる気〕とは何なのでしょう。

私どもはこれを、「習慣づけられていく過程で芽生えてくる“充実感・競争心”」だと考えています。「合格したい」という強い願望は、結果として最後に現れてくるもので、充実感や競争心が芽生えるまで指導者は粘り強く、あきらめずに指導をしなければなりません。

教研では、「生徒にやらなければならないと“認識”させ、“実行・継続”していく意識を持たせる」ことを目的とした授業を展開します。

入試は長い生涯を考えれば一つの壁にしかすぎませんが、「目的に向かって努力を継続する」という姿勢こそが将来の多くの試練を克服できる力の源になります。教研がその形成に大いなる一助となることを確信しています。

## ●伸びるか伸びないかは、先生の熱意と指導技術で決まる

指導の成果が出るかどうかは先生の“熱意”と“指導技術”で決まります。教研の生徒が伸びるのは、理解するまであきらめずに指導する先生がいるからです。生徒が伸びるための指導法やカリキュラムを常に工夫している先生がいるからです。

本案内を読んで確認をしてください。

## 集団授業

### ●わかるまで延長授業

「お預かりした以上は責任をもって指導する」

このことを念頭においた指導をしているので、授業は自ずと延長されてしまいます。集団の授業であっても一人ひとりをフォローしてあげなければ伸びることはありません。このフォローがあるので教研の生徒は伸びています。また、質問も延長授業時間で対応します。

※規定の終了時刻は21:20です。補習は最長22:30まで行います。補習の希望については受講申込書にご記入ください。

### ●負担は少なく、効果は大きく

学校で使用する教科書をベースに、基礎を重視した授業を展開しています。生徒の負担も少なく学校の授業に自信を持って臨めるので効率的に成果が出せます。多くの生徒が定期テストで好成績を残すのはこのためです。

「難解な問題を扱い、宿題をたくさん出し、速いペースで進めること」に価値を持っている塾もあるようですが、基礎の定着に重点を置くべきです。このような指導が生徒をつぶしていることを知るべきでしょう。教研でも入試近くには難関私立や国立の問題も扱いますが、その時期からでも無理なく、解答できる力を養成できます。

※偏差値70程度の難関高校受験希望者に対しては特別コース「特進科」を設置しています。(中3生のみ)

### ●小テストは間違いなく効果的！

小テストを数多く実施し、着実に定着させています。身近な目標に対して努力させることは必要なことです。身につけていない生徒は授業後の補習(前述)でフォローをしています。

### ●欠席した授業は録画しています

授業を欠席する場合は電話で連絡してください。後日、授業映像を視聴することができます。(無料)

※映像視聴は予約制です。映像の有無はホームページの個人ページより確認できます。

※視聴方法は入会後に当会ホームページの「教研 RULES」をご確認ください。

### ●クラス変更

年間模擬試験を6回~7回実施し、その結果をみながらクラス変更を行います。成績だけではなく授業のペースが合うかどうかを考慮して決定するため、中には成績を残せていても敢えて自分に合ったクラスで学習する生徒もいます。このことが目標を明確にし、やる気につながっています。

## navi (生徒8名対先生1人のプリント演習講座)

### ●「授業を受けること」と同じくらい「問題演習」が重要だと考えています

学習習慣が身につけている生徒は別ですが、多くの生徒はその習慣がありません。naviは演習時間を確保し、自分のペースで学習できるようにする講座です。教科・単元・レベルを自由に決めることができ、わからないところはその場で先生に質問できます。中学生は集団授業との併用が効果的です。

## 個人・個別指導

### ●個人指導 [生徒1人対先生1人]

#### (1) 集団の授業と併用すると効果的です

苦手な教科は集団授業と併用して個人指導で勉強することができます。集団の先生と個人の先生がカリキュラム確認をしながら指導するので無駄がありません。

#### (2) 自分のペースで学習できます

集団授業についていくことが難しい場合や学校進度に合わせて学習したい私立中生などにはお勧めしております。他人を気にして学習に集中できない場合も個人指導は最適です。

#### (3) ピンポイントで弱点克服できます

志望校の過去問に絞って学習したい場合に対応できます。出題傾向やその対策授業など生徒に合わせて独自の指導をします。

※授業毎に先生が変わったり、けじめがない授業をする塾もあるようです。当会ではその様な「いい加減な指導」は行いません。

※講師を指定しない「一般個人」の他に「限定個人（学生以外）」や「指名個人（〇〇先生にお願いしたい）」があります。詳細はお問合せください。

### ●個別指導 [生徒2人～4人対先生1人]

「まわりの目が気になるので気の合う友達と勉強したい」このような生徒には個別指導をお勧めしております。数ヶ月後には当会の雰囲気慣れ、多くの場合集団授業に合流しています。個人指導に比べ授業料負担も軽く、何よりライバルがいてやる気になるという効果もあります。

※学習効果を出すため、同学年、同レベルの生徒がいる場合のみクラスを設置しています。

### ●もっと学習 [個人・個別指導のオプション講座]

学習内容を身に着けるには演習が必要ですが、授業時間内に十分な演習時間をとる余裕はありません。自宅で宿題や問題演習にじっくり時間をかけられればよいのですが、家庭学習もできないという生徒も少なくありません。このような生徒のために授業前または授業後に問題演習をさせるオプション講座が「もっと学習」です。担当講師からの明確な指示のもと学習を行い、それを提出させ効果をより確かなものにすることができます。

※「もっと学習」の時間、先生はついていません。

※個人・個別指導のオプション講座のため「もっと学習」のみの受講はできません。授業と同時間・同科目の学習です。

## 期間限定の講座

※通常授業以外に開講する講座です。詳細は開講前に発行する案内をご覧ください。

### ●季節講習 [春期・夏期・冬期]

集団授業は在塾生が最も効率的に成果を出せるよう工夫されています。復習中心の講座ではなく、通常のカリキュラムも進めることで、最終的に受験に有利な状態に仕上げます。(原則全員参加)

なお、8月に関しては、夏期講習期間中に「8月通常授業」があります。8月後半に通常授業の1か月分の授業を実施します。個人・navi受講者は、担当講師と相談の上で学習内容を決めることができます。

### ●英検対策講座 [リスニング対策・2次面接対策も実施]

筆記試験のために語彙力、英作文力、リスニング力養成の対策講座を実施し、数回のトレーニングで多くの受講生を合格へと導いています。二次試験対策として面接試験の個人指導も実施しています。

1年生から継続的に受講・受検し、中学生で準2級のみならず、2級に合格する生徒もいます。

※教研実施の英検対策講座を受講する在塾生は検定費用が無料です。

### ●漢検対策講座

「漢字問題」は入試必出ですが、小学生に比べ練習量が少ないのが現状です。教研では英検同様に受検を勧めています。高校受験において英検同等の扱いをする学校も少なくありません。「英検準2級の代わりに、漢検準2級を取得する」という生徒もいます。対策講座を積極的に受講し、成果を出してください。

### ●日曜特訓講座

『過去問のフォローをして欲しい』これは受験生にとって切実な願いです。通常授業では多くの生徒が受験する千葉県公立高校入試の対策はできても、受験校が多岐にわたる国立・私立の高校については十分に対策ができません。そこで、10月に開講する本講座では各自の受験校に合わせた過去問対策指導を実施し、第一志望合格へと導いていきます。成績向上の足かせとなりがちな理科・社会も十分に演習・フォローします。

## 教研独自のサービス

|          |   |  |
|----------|---|--|
| WEB      |  | お子様の塾内での様子や学習状況はとても気になるものです。当会の授業の様子や課題の達成状況等は、授業毎に毎日ホームページにアップされ、24時間いつでもご覧いただけます。ご相談ご要望等の送信や、当会発行物のPDFも閲覧できます。                             |
| 欠席時の授業録画 |   | 欠席した集団授業は、後日映像を視聴することができます。(要予約)   |
| メール      |   | 事務からの通知は基本的にメールを使用します。アドレスの登録をお願いします。  |
| 総合保険の加入  |   | 生徒は総合保険に加入しています。「教室内または当会との往復途上においてけがをした」「他の生徒等に誤ってけがをさせた」等は補償対象ですので、このような事故が起きた場合は速やかに当会までご連絡ください。<br>※保険料は当会が負担しますが、診断書等の必要書類費用はご負担いただきます。 |